

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 大阪府立北淀高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 533-0013

大阪市東淀川区豊里2丁目11-35

E-mail : asp@kitayodo.osaka-c.ed.jp

Website : http://www.osaka-c.ed.jp/kitayodo/index.html

児童生徒数：男子 310名 女子 490名 合計 800名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (○国際理解 世界遺産 ○平和・人権 ○環境 気候変動 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ())
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

第1学年

- ・ JICA の活動、識字、貧困について学ぶ（1月）
- ・ 青年海外協力隊体験者による講演（2月）

第2学年

- ・ 留学生との交流から学ぶ（10月）
- ・ ESDについて（1月）

ユネスコの活動を映像やプリントを通して学び、理解する。

北淀高校がユネスコスクールであり、どんな活動をしているかを理解させる。

自己と世界がつながっていることを体感させる。

さまざまな文化のちがい、さまざまな価値観があることを学ばせる。

ESDの視点を考えさせ、身近な問題から持続不可能な原因を探る。

一人ひとりがどういう考えやふるまいをすればいいかを考えさせる。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。
- 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

総合的な学習の時間として、年間カリキュラムに盛り込んである。

ちがいを認め合うことが学べる学習として、教育の柱として位置づけている。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）

